

「運命」と「宿命」って何？

皆さん、運命って信じますか？そもそも運命って何でしょうか？自分の運命を変えられるなら変えたい。そう思った事がある人もおられるのでは？とは言え、運命は決まっているから、変えられるわけないじゃん！なんて思っていますか？いやいや実は、運命は変える事ができるんですよ。自分の力で、如何様にも変えることができます。じゃあもし本当に、自分の思い通りに運命を変える方法があるとしたら、知りたいとは思いませんか？

ということで今月のお話は、運命を変えていくための考え方や、行動のコツをご紹介いたします。

「運命」と言われると、もう変えることはできないのか・・・とつい思ってしまいますが、実は「運命」の他に「宿命」という言葉があります。「運命」と「宿命」この2つの言葉を、混同して捉えてしまいがちなのですが、この2つの言葉が持っている意味は明確に違います。

宿命というのは、「宿る命」と書きます。あなたが持って生まれた性別や容姿や個性。時代や国籍、家族や家庭環境など、自分の努力では変えることのできないもの。これが宿命です。

どんなお父さん、お母さんの元に生まれて、背格好、こういう容姿などで、これは持つて生まれたものです。つまり、それが宿命というものだと思って下さい。私達は自分で選択をして、何かこう努力をして、何とかなるものではないんです。

ね。宿命は変える事が出来ないんです。人生に敷かれたレールのようなものです。「宿命」は、変える事の出来ない人生の要素です。じゃあ運命とは、その人の生き方を指しています。「運ぶ命」と書くように、今日一日をどう過ごすのか？自分の選択次第で、自分にとつて充実した、満足の1日を過ごすのか？何もしいまま、1日を漫然と過ごすのか？今日のご飯は何を食べるか？これは自分で決める事が出来ます。どこか旅行に行きたいと思えば自分で決めて、どこにでも好きな所に出掛ける事が出来ます。仕事をしようと思えば、どんな仕事を

するかなんてのも、自分で選ぶ事が出来ます。そう、運命は自分次第でアレンジすることが出来るのです。つまり「運命」というのは、自分自身の自由意思と努力で作りに上げていく人生の要素のことです。あなたが誰と出会うかは「運命」です。更には、出会ったその相手とその後、どうやって絆を結んで、人間関係を深めていくかも自分次第の「運命」です。「運命」は自分で切り拓けるし、自分で切り拓いていくものなんです。

人生で出会う人とは、ある程度「宿命」で決まっています。たとえば、この時代に生まれたあなたは、別の時代の人には会えませんよね。ただし、あなたの行動力次第では、「宿命」の枠内にある、同時代を生きる人との出会いの可能性は無数に広がります。あなたがどんな時、どんな場所へ行き、どんな事をして、どれだけ積極的に人と関わろうとするかによって、色んな人と出会うことができます。そうやって、あなたが誰と出会うかは「運命」です。そして、その出会った相手とその後どのように絆を結び、深めていくのかもあなた次第の「運命」で

す。「運命の人」を、ただ待つのはやめましょう。「運命の出会い」をつくるのは、あなた自身です。あなたに巡ってくる出来事や出会いは、自分が招いています。それが「運命」です。「運命の人になるかならないかは、あなた次第です。」「縁」というものはあります。「縁は宿命です。意味があつて、あなたはその人と出会います。そして、その縁をどう結ぶのが「運命」となります。よく「良縁・悪縁」なんてことを言いますが、実は「縁」に、「良縁」も「悪縁」もありません。「縁」を、あなたがどんなふうに結ぶかによって、それが「良縁」にも「悪縁」にもなるということなのです。

宿命は変えられなくても、自分がどう生きるかによって、運命というものが作られていきます。宿命という変えられない事実の中でどの様に過ごすかが運命に当たるのです。人生をどう生きるかは、あなた次第です。

「運が悪い。自分の人生は最悪だ」なんて嘆いているようでは、「類は友を呼ぶ」です。からね、人との縁も良縁にならないでしょう。

この世でもっとも不幸な事は、人と自分を比べる人です。もう少し、自分が持つて生まれた宿命を見つめることです。「自分の子供が信じられない」という親御さん増えたように思います。自分の子供を信じられないなんてこと自体が信じられないわけなのですが、なぜ信じられなくなったのでしょうか？それは自分の命を捧げていないからだと思います。子供に自分の命を分けるんです。子育ては、親の命を分けたから信じる事が出来るんです。子育てよりも自分を優先する親御さん。「自分の時間が無い」と嘆く親。時間が無い？それが子育て

なんです。一番いけないのは、どんな時でも、「もうダメと決めつける自分の心」なんです。

世界で一番幸せな国・ブータン。このようなキャッチフレーズは、皆さんもきっと一度は耳にしたこともあるのではないのでしょうか？では一体なぜ、ブータンというアジアの小国がこれほどまで幸せ度が高い国として言われているのでしょうか？世界で始めて、国の発展を図る指針として、GNP(国民総生産)ではなくて、GNH(国民総幸福量)を取り入れたブータンが提唱する国民総幸福量とはどういうものか？

簡単に言えば、「経済的な豊かさではなくて精神的な豊かさを重んじる」というものなんです。物が満ち足りることによる幸せではなくて、当たり前前の生活を送れる幸せ。つまり、精神的なものに重きを置いているんです。具体的には、どういふ事か？

「1日3食食べられて、寝るところがあつて、着るものがある」という安心感これだけなんです。この私達日本人の殆どの人が、当たり前前に享受している衣食住です。ブータンの人達は、それだけで満ち足りていて、幸福だと思えているんですね。まさに「衣食足りて礼節を知る」です。それに比べて今の日本はどうでしょう？「衣食足りて、礼節を忘れる」。親にも感謝できない子供もいます。その親も、自分の親に感謝をしていない現実。まさに因果応報です。それでは明るい運命を切り開くことなんて程遠いでしょう。

不幸に感じている人は得てして、自分の環境や、周りの人達に原因を求めがちです。でも実は、自分から不幸を呼び寄せてしまっているんです。人から与えられるものは、先に自分が人に施したものの裏返しである

という事だろうと思います。あのブータンの人達のように、人へ向ける温かい真心や、周りの人達が、まるで家族のように関わりあって助け合っている環境こそ、幸福の秘訣だということをお教えしてくれているように思います。

ブータン国民のように、今ある物に、感謝してみたいかがでしようか？特別に裕福なわけではなくても、たとえ物資が豊富でなくても、心の置きどころ一つです。幸せになる人となれない人の違いは、我が身に起きている事を受け入れられるかどうかにあると思います。例えば、持って生まれた容姿を嘆いているのではなくて、いかに磨いてチャームिंगダな人になるか。それはあなた次第ですよね。生まれ持った自分なりの良さは、どんな人にも必ずあります。どんな人でもプラス（いいこと）の分量とマイナス（悪いこと）の分量は同じです。プラスが大きいように見えても、その背後には必ず同じ量のマイナスがあるのです。

全てこの世は光と影。光だけのことも影だけのこともありませぬ。影を経験するから光の美しさが分かるし、光を経験するから、影の悲しみが分かるのです。「もうダメ！」は、無いんです。今日一日が、自分にとって「幸せだった」という実感を持つて、日々過ごすことが大切なんです。

全ては、原因があつて結果になりますよね。これを「因果の法則」と言います。私達の人生に、厳密に言えば、「不運」なんてものはありません。不運というのは今の自分にとって、不都合な状態の事を言うんだと思いますよ。それは不運ではなくて、ただ単純に、過去に自分が蒔いた種が返ってきているだけです。不運ではありません。自分で蒔いた種は、縁があつて実を結び、また自分で刈り取ることにあります。これは当たり前のことです。

人間関係も「類は友を呼ぶ」という、善き人間関係を得たければ自分が変わる必要があります。運命は自動的に開かれることはなく、自身の手で拓くのです。

運命というのは、信じる信じないではないんですよ。運命というのは、今日何をするか？それが運命なんです。今日何をするか？お金が無ければ、仕事が無ければ、仕事を探せば良い。

人生は見ている方向が違えば、見える風景というのは全く違うんですね。自分の運命に絶望したという人は、無いものを見ているんです。自分の人生に絶望しない人というのは、あるものを見ているんです。無いものを見続けて、無い無いという人。有るものを見て、これが有るこれが有ると発見していく人。宿命は選ぶことはできない。でも、運命は自分で選ぶことが出来るんです。無いものに目を向けるんじやなくて、あるものに目を向ける。人生というのは絶望するという選択も出来るし、希望を抱いて努力するという選択も出来るんです。それもまた自分が決めることです。

今日どんな選択をするのか？今日何をするのか？それが明日、1年後、10年後をつくっていく。

これが運命です。宿命を持ちながらも、あなた次第で、どんなふうにもできる運命を、思う存分謳歌していきましょう。運命とは、自分の力で作り上げていくものです。

「小人は縁に気づかず、中才は縁を生かさず、大才は袖すり合った縁をも生かさず」とい

う柳生家家訓が好きです。あらゆる事は偶然の結果じやなくて、ある意味必然なのですね。

「運命」は「因果応報の法則」により変えていくことができるということ。

因果応報の法則とは、したことがあなたに返ってくるということです。

良いことをすると良いことが返ってきて、悪いことをすると悪いことが返ってきます。

あなた自身が選んだ選択によって結果が返ってくるのなら、あなたの行い次第・選択次第では、あなたの運命を変えることもできる。

「思考に気をつけなさい、それはいつか言葉になるから。言葉に気をつけなさい、それはいつか行動になるから。行動に気をつけなさい、それはいつか習慣になるから。習慣に気をつけなさい、それはいつか性格になるから。性格に気をつけなさい、それはいつか運命になるから。』皆さまが、より良い運命を切り拓き、心から豊かな日々をお過ごしになられますよう、お祈り申し上げます。

合掌 副住職 谷川寛敬

※今日のお話は、ユーチューブチャンネル『かんちゃん住職』でご覧いただけます。毎日十八時より『かんちゃん住職』で配信中。チャンネル登録をお願いします。

チャンネル登録



グッドボタン

▼五月八日(日)
▼午後二時



photo.jp - 10984224

▼大黒祭

5月のお知らせです！

